

RDD2025 公認開催

募集・開催ハンドブック



RDD Japan 事務局（RDD Global 公認）

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 30-20

サンライズ本郷 4F NPO 法人 ASrid（アスリッド）内

RDD とは

Rare Disease Day (レア・ディジーズ・デイ、世界希少・難治性疾患の日、以下 RDD)は、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質(QOL)の向上を目指して、スウェーデンで 2008 年から始まった活動です。

日本では、2010 年から開催しており、前回 RDD2024 の申請地域は 75 箇所でした。

昨年の開催情報はこちらをご覧ください。 : <https://rddjapan.info/2024/officials/>

今回のテーマ

RDD2025 のテーマは「**ひのでまえ Co-creation of RDD community**」です。

ひのでまえ には 以下のような意味が込められています。

ひ びきあい
の びのび
で あおう
ま あるい
え がお

16 年目を迎える RDD ですが、これから訪れる朝に向かって、手を取り合って歩いて行く様子を、キービジュアルに描きました。○○という属性にしばられすぎず、RDD コミュニティがチームとなって創造していこう、という気持ちを英語箇所に込めています。

RDD2024 で名前がつけられたレイくんとレアちゃんもまさに動こうとしています。

皆様の、いろいろな形でのご参画、心よりお待ちしております！

公認開催に際して（事務局から）

公認開催に際しては、希少・難治性疾患関連患者会や難病連などの地域組織、もしくは関係者であれば主催をご検討いただくことが可能です。この機会にぜひ皆様の手でRDD イベントを開催していただき、希少・難治性疾患に関する情報を世に出していくことで、みんなで力を合わせて、RDD イベントを、社会、そして世界の架け橋となる活動にしていきませんか。

2月には「希少・難治性疾患」というキーワードが、日本全国を、そして世界をつないでいきます。皆様とともに盛り上げてまいりたいと考えております。

公認開催の条件

1. 対象組織

対象となる組織は、下記の 1) ～ 3) の いずれかを満たす組織です。

1. 主催者に、既存患者会・既存患者会連合・地域難病連、それに準ずる組織・高校や大学、専門学校等の教育機関・自治体・医療機関等がなること。必ずしも希少・難治性疾患領域を対象としている組織でなくとも可。
2. 主催者が任意組織（NPO 法人や一般社団法人など法人格がない組織）の場合、上述（公認開催応募の対象 1. の組織）もしくは、地方自治体等が共催・後援のいずれかにつくこと。

3. 企業など事業者が公認開催申請をおこなう場合には、単独企業での申請ではなく、異業種を含めた複数企業での共同開催とすること。また、RDD イベント名は事業者名ではなく別の名前にすること。

※個人開催、もしくは単独企業によるものは公認開催といたしません。

条件に合致しているかどうかなどのご質問、またさらなる詳細につきましては、RDD Japan 事務局にお問い合わせください。

2. 申請条件

1) RDD の趣旨を理解し、公認開催地域の申請用紙の確認事項のすべてにチェックを入れられること。

2) 公認開催決定後、下記のすべての作業が可能なこと。

- ✓ RDD2025 カウントダウン企画（SNS 等に掲載）への素材の提供
- ✓ RDD2025 イベントの実施ならびにプログラム内容の事前共有
* RDD2025 イベントは 2025 年 1 月～3 月の間で実施してください。それ以前の時期にイベントを実施いただくことも可能ですが、その場合でも 2025 年 1 月～3 月にも RDD イベントを実施いただきます。なお、4 月以降の開催となる場合には事務局にご相談ください。
- ✓ RDD2025 イベント開催時に RDD Japan 事務局から頒布するパネルの掲示、配布（オンライン開催の場合にはパネル紹介動画の共有）
- ✓ RDD Japan 事務局指定書式の開催報告書（開催当日の写真を含む）の提出
- ✓ RDD Japan 事務局の各担当者からの連絡（主にメール）の確認と返信

RDD2025 公認開催の特典

RDD2025 の公認開催となった場合、下記の特典を受けることができます。

1) RDD 公式ロゴ（世界共通、日本オリジナル）ならびに、RDD2025 共通キービジュアルの無償使用

RDD Japan 事務局は RDD Global 事務局と連携し、国内での RDD ロゴ展開戦略を任されています。

RDD グローバルロゴ



RDD Japan ロゴ



RDD2025 キービジュアル



キービジュアルは、今後いくつかのパターンを展開します。お好きなパターンを自由にご使用いただけます。

なお、キービジュアルにかぶるようなデザイン構成はお控えください。

2) RDD2025 共通ポスターとフライヤーのデータの無償使用

(電子ファイル (PDF ファイル) にて共有いたします。キービジュアルを入れたデザインとなっており、主催者側で開催情報を入れることが可能です。

■ ポスターのイメージ (RDD2024 の例)

空白箇所に地域情報を掲載することができます。

電子ファイルは PDF のみでの展開となり、イラストレーターファイルなどの展開はありません。

■ フライヤーのイメージ

(RDD2024 の事例、両面、片面のみカラー)

余白箇所は自由記載ができます。



*** 余白部分以外への書き込みや改変は禁止とさせていただきます。**

3) RDD2025 共通ポスター送付

希望者のみ。地域情報欄を空欄にしたポスター（紙版）を送付します。

原則最大 10 枚まで。さらにご入り用の際には事務局までご相談下さい。

4) RDD2025 オフィシャルウェブサイトでの情報公開

RDD オフィシャルウェブサイト(日本語・英語)上での開催プログラム、ならびに、開催報告が公開されます。

オフィシャルウェブサイト <https://rddjapan.info/2025/>

5) SNS での情報公開

RDD Japan では、毎年 Facebook 公認アカウントならびに Instagram 公式アカウントから全公認開催地域主催者によるカウントダウンカレンダー企画を実施しています。主催者には本企画にご参画いただき、全国に開催情報を紹介してください。

- RDD Japan の Facebook URL : <https://www.facebook.com/rddjapan/>
- RDD Japan の Instagram URL : <https://www.instagram.com/rddjapan/>

6) RDD パネル提供

毎年、RDD Japan 事務局から RDD パネル（掲載内容：希少・難治性疾患に関連する内容をわかりやすくまとめたもの）が PDF ファイルで提供されます。展示スペースに合わせて各地域にて印刷可能です。

- 例年 25 枚程度を予定しておりますが、枚数は掲載内容によって異なる可能性があります。（今後、RDD 2025 と同様 Box（クラウドストレージ）で提供予定です。参考ま

でに、RDD2024 では、パネル枚数は 26 枚でした)。なお、パネルデータの展開は、1 月下旬を見込んでいます。

RDD2024 パネル一覧 [RDD2024_公認開催主催者向け資料・資材 | Powered by Box](#)

- パネルデータをポスターサイズ（A1）で印刷を希望される場合、RDD Japan 事務局で一括印刷・送付が可能です。ご希望の方は早めに事務局にご連絡ください。

（実費がかかります。また、当日のみ利活用可能な紙質となることをご了承ください。）

- RDD2025 から希望主催者にはパネルデータの A4 冊子を展開予定です。申込方法、提供時期、費用（実費）につきましては決まり次第ご連絡します。

（実費がかかります。ご了承ください。）

7) 開催助成金の提供

希望主催者は、開催助成金を受け取ることができます。

- 助成金のお支払いは、RDD Japan 事務局指定書式の開催報告書をご提出いただきました地域に限らせていただきます。

- お支払いは、報告書受領後、RDD オフィシャルウェブサイトにて報告を掲載した後、2025 年 4 月末以降を予定しております。

- 助成金使用内訳を申告する必要はありませんが、**個人口座でお受け取りされる場合のみ、後日使用報告書を提出いただきます。** なるべく組織口座をご使用ください。

8) 公式映像における公認イベント時の写真の紹介

RDD2025 公式映像内で地域開催写真を紹介いたします。

RDD2024 の公式映像はこちらからご覧いただけます。

[【RDD 2024 in Japan】 RDD 2024 in Japan Official Movie \(youtube.com\)](#)

9) RDD2025 寄付事業への参画

RDD2025 で展開する寄付事業に参画できます。公認開催地域で得られた収益は RDD を含めた各種活動に役立てることができます。寄付事業グッズは、公認開催主催者は何個からでも、何度でも発注可能です（送料は RDD Japan 事務局が負担します）。

RDD2024 の寄付グッズはこちらからご覧いただけます。

[【RDD 2024 in Japan】 RDD Japan 寄付事業参画](#)

なお、寄付事業に関する RDD Japan 事務局への収支申告は必要ありません。

1 0) RDD Japan オリジナルのメインテーマの使用

RDD Japan オリジナルのメインテーマを使用いただけます。フル版は 3 分 34 秒ですが、30 秒・60 秒・90 秒版もございます。オンライン会議や現地イベントの BGM などとしてご使用ください。

1 1) 複数の映像コンテンツの提供

複数の映像コンテンツを YouTube にて提供します（情報は年内に主催者に解禁します）。3 分程度の Introduction 映像は 1 月中に共有します。また、それ以外の動画は RDD 月間である 2 月中にオンライン配信します。

公認開催主催者は、RDD Japan YouTube にあがっているコンテンツをすべて自由に自分たちのプログラムとしてご使用いただけます。例えば、コンテンツを現地やオンラインで

流したあと、参加者で意見交換をおこなっていただくスタイルなどが可能となります。

RDD Japan YouTube : <https://www.youtube.com/c/rddjapan>

オンライン開催への支援

RDD2025 でも、前年と同様に多くの地域がオンライン開催を検討されることが想定されます。RDD Japan 事務局では以下のサポートを実施します。

1) Zoom アカウントの使用 :

打合せや RDD 当日に、Zoom などオンラインツールを用いる場合には、RDD Japan 事務局のアカウントを使用することができる場合があります（応相談、開催日時がかぶる場合には先着順）。スタッフ同士の事前打ち合わせや、現地開催とオンライン開催の組み合わせなど、今年度のスタイルにあった開催を是非ご検討ください。

2) オンライン会議の背景などの提供 :

RDD Japan オリジナルの Zoom 等の背景画像を提供いたしますのでご活用ください。

RDD JAPAN イベントへの参加

RDD2024 で実施した RDD Japan イベントを RDD2025 でも開催すべく準備中です。

詳細が分かり次第、ご連絡します。

今後の流れ

STEP 1 検討から公認決定まで

開催検討

- このハンドブックの内容と地域開催申請書を吟味して、主催組織内や関係組織でご検討ください。

開催申請

- 下記の2つのフォームから申請してください。
- **最終〆切は、2025年1月8日（水）です。**
〆切を過ぎてからの申請は、事務局にご相談ください。

申請審査

- 事務局にて、申請の受理・審査を行います。
- 審査後できるだけ早めにご連絡しておりますが、数日かかる場合もございます。予めご了承ください。

公認決定

- 公認決定後、RDD Japan事務局より改めて詳細を連絡申し上げます。

* RDD2025 イベントは 2025 年 1 月～3 月の間で実施してください。それ以前の時期にプレイベントを実施いただくことも可能ですが、その場合でも 2025 年 1 月～3 月にも RDD イベントを実施いただきます。なお、4 月以降の開催となる場合には事務局にご相談ください。

詳細は RDD Japan 事務局にご相談ください。

* RDD2025 公認申請フォーム *

※基本情報のご入力が終わりましたら、企画情報をご入力ください。

① RDD2025 公認申請フォーム [基本情報]

URL: <https://forms.gle/Wz8VQ9F3PwKtduzg6>

二次元コード:



② RDD2025 公認申請フォーム [企画情報]

URL: <https://forms.gle/5NmDcBL9CaswTsBGA>

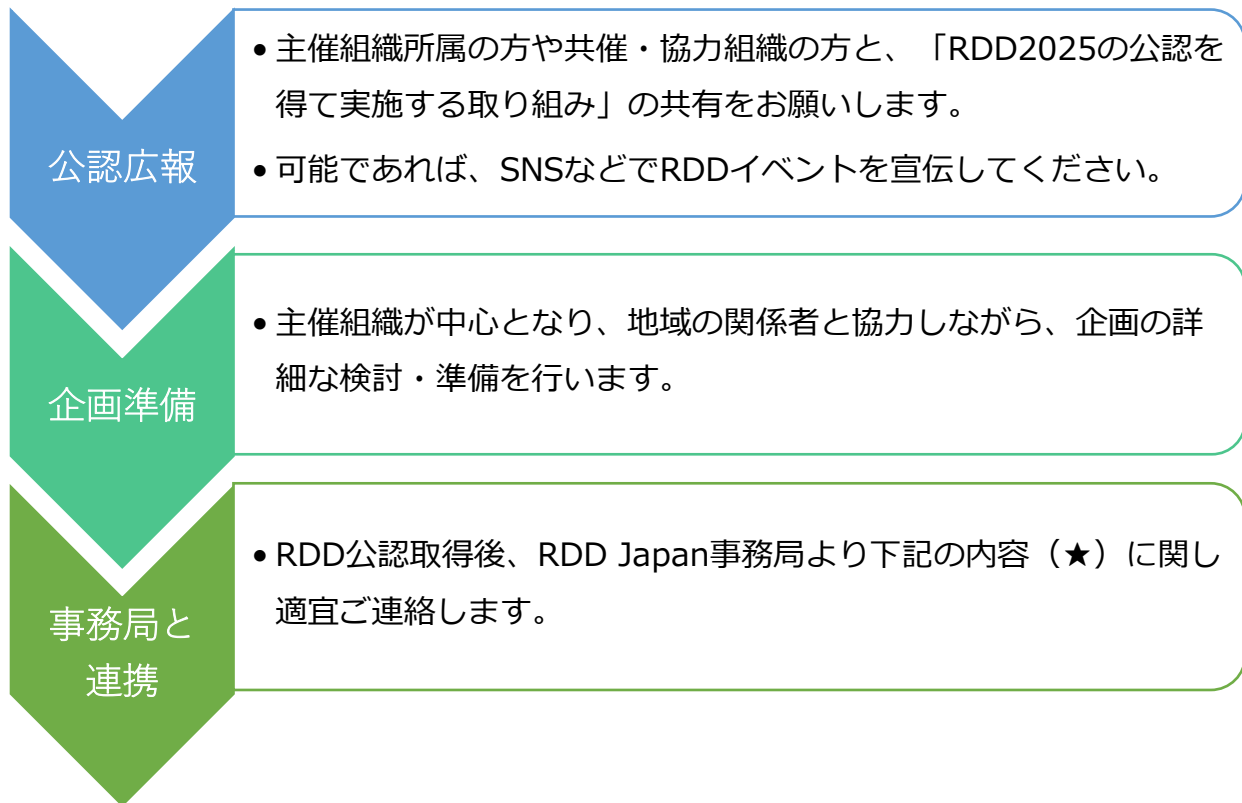
二次元コード:



⚠ RDD2024 の申請実績がある主催者さま

- RDD2025 の開催を希望するが、企画が十分に練られていない（現段階では申請書の内容をすべて記載できない）という場合であっても、昨年度までの実績を加味して、box データの共有や寄付事業（グッズ関連）などの事前送付などが可能です。詳細は RDD Japan 事務局にお問い合わせください。

STEP 2 公認決定から企画開催前まで



★ [重要] 公認開催地域の主催者組織の皆さまへのお願い（具体的な内容）

- RDD2025 カウントダウン企画への素材の提供をお願いします（RDD Japan事務局から提供する“RDD まであと○日”というパネルを持ったお写真1枚と、RDD 開催に向けた簡単なメッセージをお送りください）。
 - ポスター・展示パネル・チラシのデータや後援・協賛組織からの資材などをお送りしますので、掲示・展示または参加者へご紹介をお願いします。
 - 展示パネル（必ず提供内容すべて）を展示または配布してください。
- RDD2025 から希望主催者にはパネルデータの A4 冊子を展開予定ですので、こちらを配布いただくことも可能です。申込方法、提供時期、費用（実費）に

つきましては決まり次第ご連絡します。

(オンライン開催の場合には、パネル紹介映像をイベント中に流し、参加者に紹介ください。)

- RDD の実務担当者の方や連絡先・企画内容（日時・場所・内容）に変更があった場合は、RDD Japan 事務局への速やかにご連絡ください。
 - その他、RDD Japan 事務局からメール等でご連絡差し上げます。
- * 皆様からのご相談も随時受け付けております。

STEP 3 企画開催から開催報告まで

企画開催

- RDD企画を実施してください。報告書のため、企画当日の様子を必ず写真におさめてください（最低1枚）。

報告書の提出

- 開催終了後、RDD Japan事務局指定の書式で開催報告書を作成し、事務局に電子データ（メール等）にて送付をお願いします（写真もあわせてお送りください）。

サイトに反映

- いただいた報告書の内容をRDD Japan事務局にて確認の上、RDD Japan公式ウェブサイトの地域開催ページやRDD Japan報告書、RDD オフィシャルムービー、RDD Global事務局への報告に反映させます。

助成金のお支払い

- RDD Japan公式ウェブサイトへの掲載後、申請時に開催助成金を希望された地域に対してRDD Japan事務局より助成金をお支払いします。

- 行政の方や地元メディア（新聞・テレビ等）へ事前にプレスリリースなどお知らせをしておく、より多くの方に知っていただくことができます。
- RDD Japan 事務局スタッフを公認 RDD イベントに派遣することも可能です。詳細はお問い合わせください。
- 開催助成金につきましては、用内訳を申告する必要はありませんが、個人口座でお受け取りされる場合のみ、後日使用報告書を提出いただきます。なるべく組織口座をご使用ください。

お問い合わせ先

RDD Japan 事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 30-20 サンライズ本郷 4F

NPO 法人 ASrid (アスリッド) 内

Mail : rdd@asrid.org (担当 西村・江本 [RDD 全般])

rddweb@asrid.org (担当 : 和久井 [地域担当])

(原則としてお問い合わせはメールでお願いします)